

## PERSONA



### NAME

高林 有吾

### OCCUPATION

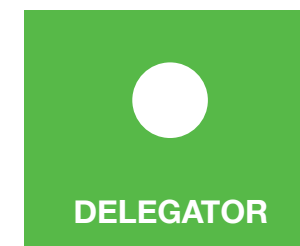
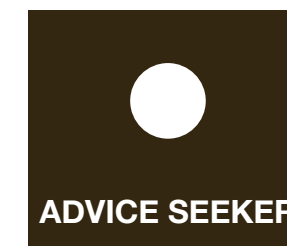
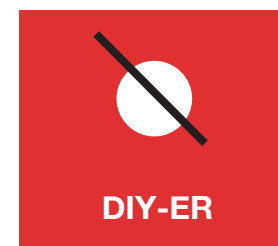
- ・環境情報学部 3 年生
- ・増井研究会所属
- ・株式会社Pixivで学生インターンとしてエンジニアをしている

### OTHER *Other element that has an influence on your service.*

- ・慶應義塾中高からSFC
- ・EmacsよりVimとか言う
- ・花火師会サークルに参加
- ・自分のキーボードを研究室に持ち込む
- ・CNSコンサルタント
- ・体育留年危機

### SERVICE ATTITUDE

*Is your persona someone who figures everything out on his or her own, or not?*



## DESCRIPTION

*Describe your persona. Describe who he or she is in the context of the (future) service. What are his or her objectives, both rational and emotional? Be sure to use the characteristics that you indicated in the dimension poster.*

様々なプログラミング技術を駆使して、自分のWebサービスなどを立ち上げたい意欲的な情報系学生

最近では、SFCの初級プログラミングの授業から上達のために、外でのインターンを初めて、社会で必要とされているスキルなどを磨く。最近では就職もインターン先などに考えている。

研究ではインターフェースデザインなどを増井研究会で行なっていて、将来では増井さんのようにAppleとかでエンジニアに志望している。

サークルは花火師会で、七夕祭に様々な色の花火を打ち上げられるようにと毎夏取り組んでいる。免許持ちで、今年度を担当する。

外部などのインターンや研究会での時間により、体育を撮る時間があまり避けられず、体育留年の危機に会う。

### MOTIVATING

*What can make your user happy when using the service?*

SFC-Toolなどで課題管理などが便利。  
抽選人数によって、どの授業が楽なのかを観測できる。  
授業のシラバスでゲスト講演のゲストを確認できる。

### DEMOTIVATING

*What can deter your user from using the service?*

SFC-SFSと体育が別システム。  
体育は予約制であるために、キャンセル落ちというのが存在する  
英語も英語で違うシステム。統一してほしい。